

2022 年 10 月 19 日

各 位

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社

日本証券業協会による処分について

本日、当社は、当社の起債提案書に法人のお客さま情報を掲載し、社債の発行体のお客さまに配布していた行為につきまして、日本証券業協会より譴責処分を受けました。

当社はこのような事態が起きたことを厳粛に受け止め、内部管理態勢の強化を図り、再発防止策（別紙ご参照）を確実に実行することで、お客さまをはじめとする関係者の皆さまからの信頼回復に全社をあげて取り組んでまいり所存です。

なお、掲載した情報は機関投資家を中心とした法人の社債取引に関係するもので、対象となられたお客さまには既に個別にご連絡の上、誠実にご説明を行うとともに、配布した資料は全量回収あるいは破棄を確認しております。また、機関投資家を中心とした法人の一部のお客さまの非公開情報が、当社グループ会社と共有されたことが確認されておりますが、これまでに適切な対応を実施しております。

お客さまをはじめ、関係者の皆さまに多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

以 上

別紙

再発防止策について

本事案の発生原因は（１）事案発生部署における業績最優先のカルチャー、及び（２）管理・モニタリング態勢の脆弱さの２点にあったと分析しております。これらに対し、当社では既に次の事項を主とする再発防止策を策定、実行しております。今後、二度とこのようなことが発生しないよう努めてまいります。

- ・ 事案発生部署における業績重視の目標設定を廃止する一方、発行体のお客さま、投資家のお客さま双方からいただく評価を反映する目標を導入
- ・ 行動規範遵守に関する、具体的な討議型研修や定期的な宣誓制度の導入
- ・ マネジメント自らが法令、行動規範遵守や情報の扱いに対する意識を高め、定着させていく責任の明確化
- ・ 資料作成部、及び資料作成部から独立した組織の双方による提案書の全量事前チェックの実施
- ・ コンプライアンス部署による、上記事前チェック体制の運用状況モニタリングと有効性の検証

以 上